

■インドネシア：電気料金、4月から燃料調整制度を導入へ

エネルギー鉱物資源省（MEMR）は2017年2月11日、4月から燃料調整制度（Fuel Cost Adjustment System）を導入し、3カ月間の燃料価格の変動を電気料金に反映すると発表した。現在の電気料金は、家庭用が平均1,467ルピア/kWh（約12.0円/kWh）、商業用が1,115～1,467ルピア/kWh（約9.1～12.0円/kWh）、工業用が997～1,115ルピア/kWh（約8.6～9.1円/kWh）。